



Title	雑報
Citation	北大法学論集, 33(5), 211-211
Issue Date	1983-03-26
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/16419">https://hdl.handle.net/2115/16419</a>
Type	other
File Information	33(5)_p211-211.pdf



## 北海道大学法学部法学会記事

○昭和五七年九月一四日(火) 午後三時—五時

「西ドイツと日本における第二次大戦後の反トラスト政策」

報告者 ジョン・O・ヘイリー教授

(ワシントン大学)

通訳 実方 謙二

出席者 二〇名

報告では戦後西ドイツと日本の反トラスト政策の比較検討が、法  
制定の歴史的経緯、実体規定の比較、運用の統計的分析を主体に行  
われた。そして利用可能な統計的データが不十分である為、確実な結  
論には達せられないものの、経済活動における競争状態も含め総合  
的に捉えた場合、反トラスト政策の経済成長等への貢献に対する一  
般的な見方は、西ドイツについては誇張され日本については低く評  
価されすぎているのではないかとの見解が示された。